

平成 29 年度 6 月補正予算の概要

1 補正予算の編成の考え方

今回の補正予算については、復興・再生に向け直面する課題に対応するために必要な経費など緊急に措置すべき予算を計上した。

2 一般会計補正予算（第 2 号）の概要

（ 1 ）補正予算の規模

歳入については、繰入金、国庫支出金、震災復興特別交付税などを計上し、歳出は上記の考え方に基づき計上した。

この結果、補正額 864,650 千円を追加し、補正後の一般会計歳入歳出総額が 59,886,894 千円となった。

（ 2 ）主な補正内容

最重点方針 1 復興事業の優先的実施	
農業の再生と振興 農業基盤整備促進事業（原町区）(P12) （農業用施設の機能向上に向けて、農業用取水施設(西殿堰)や渋佐・萱浜地区幹線排水路の測量調査設計を実施）	68,947千円
農業の再生と振興 新 植物工場管理運営技術習得支援事業補助金（P12） （植物工場を管理運営する事業者に対し、技術習得に係る研修等に要する経費の一部を補助）	549千円
放射性物質対策の推進 農業水利施設等保全再生事業（対策工）(P12) （農業水利施設としてのため池機能を保全し、放射性物質に汚染されたため池内の土砂等の拡散を防止するため、対策工事を実施（新たに 15 か所を追加））	526,400千円

最重点方針 2 「旧避難指示区域の再生」

<p>生活環境の整備</p> <p>小高区復興拠点整備事業（P10） （多世代の交流による賑わいを小高区に取り戻すとともに、地域の活性化を図り、小高の復興・再生を実現するため、復興拠点整備に向けて、既存店舗を取得）</p>	<p>6,111千円</p>
<p>生活環境の整備</p> <p>新農山村地域復興基盤総合整備事業（小高区）（P14） （農業再生の加速化を図るため、小高江用水路の改修に向けて、測量調査設計を実施）</p>	<p>37,250千円</p>
<p>買い物ができる環境の確保</p> <p>小高区商業施設整備事業（P14） （帰還意欲の促進と帰還後の安定した生活確保を図るため、食料品等小売店舗の整備に向けて、実施設計や用地取得を実施）</p>	<p>43,095千円</p>
<p>子育て環境の整備</p> <p>小高区認定こども園整備事業（P12） （小高区住民の帰還促進を図るとともに、子供たちが通いたくなるような環境を確保するため、認定こども園の整備に向けて、実施設計や測量設計を実施）</p>	<p>29,649千円</p>
<p>コミュニティ再生支援</p> <p>コミュニティ助成事業補助金（P10） （自主的なコミュニティ活動の促進を図るため、コミュニティ助成事業を活用し大富行政区の備品整備費用を補助）</p>	<p>1,000千円</p>

重点方針2 未来を担う人を育む環境の充実

<p>妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援体制の構築</p> <p>新 被災児童の心のケア支援事業（P10） （被災児童生徒の心のケアを行うため、放課後児童クラブ等への支援を実施）</p>	<p>12,626千円</p>
<p>その他</p> <p>新 鹿島中学校バリアフリー化事業（P14） （車いす利用の生徒が就学できるよう、エレベーターや多目的トイレの設置に向け、実施設計や地質調査を実施）</p>	<p>6,313千円</p>

重点方針3 若い世代の定住の促進

<p>その他</p> <p>体育施設整備事業（P16） （子どもたちのスポーツ環境支援のための寄附を受けて、北新田運動場の修繕等を実施）</p>	<p>6,220千円</p>
--	----------------

その他緊急的対応

<p>会計管理一般経費（P10） 財産管理一般経費（P10） （法務局証明サービスセンター設置に伴う準備を実施）</p>	<p>4,904千円</p>
<p>災害弔慰金（P10） （災害により死亡した方の遺族に対し弔慰金、精神又は身体に著しい障がいを受けた方に対し見舞金を支給（災害関連死の認定に伴う増額））</p>	<p>35,000千円</p>

新は新規事業

(3) 継続費の補正

(追加)

(単位：千円)

款	項	事業名	総額	年度	年割額
6 農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	農山村地域復興基盤総合整備事業	93,149	平成29年度	37,250
				平成30年度	55,899

(変更)

(単位：千円)

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
6 農林水産業費	5 原子力災害農林水産対策費	農業水利施設等保全再生事業(対策工)	8,924,696	平成28年度	1,722,000	9,977,696	平成28年度	1,722,000
				平成29年度	5,002,796		平成29年度	5,529,196
				平成30年度	1,592,900		平成30年度	1,908,200
				平成31年度	607,000		平成31年度	818,300

(4) 地方債の補正

(追加)

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
19 小高区復興拠点施設整備事業	5,800	証書借入又は証券発行	年3.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	融資条件の定めのある資金については、その融資条件により、その他の資金については相手方との協定によるものとする。 ただし、繰上償還をし、償還年限を短縮し、又は低利債に借り換えることができるものとする。

(変更)

(単位：千円)

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
1 小高区認定こども園整備事業	37,900	-	-	-	51,000	-	-	-

【参考】主な基金の状況

東日本大震災復旧・復興基金

(単位：千円)

基金名	H28末残高	積立額			取崩額			H29末残高見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
東日本大震災復旧・復興基金	11,985,115	377,200	0	377,200	2,288,211	427	2,287,784	10,074,531

帰還環境整備交付金基金

(単位：千円)

基金名	H28末残高	積立額			取崩額			H29末残高見込み
		補正前	今回	補正後	補正前	今回	補正後	
帰還環境整備交付金基金	4,821,698	1,994,167	93,149	2,087,316	5,000,144	432,050	5,432,194	1,476,820

3 特別会計補正予算の概要

国民健康保険特別会計（補正第1号）

平成 29 年度あん分率の改正に伴う補正を行うもので、補正額 758,929 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 12,545,201 千円となった。

後期高齢者医療特別会計（補正第1号）

一部負担金等免除証明書更新に係る経費の補正を行うもので、補正額 1,315 千円を追加し、補正後の歳入歳出総額が 768,219 千円となった。